

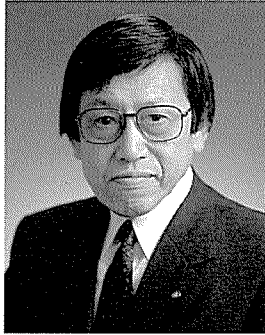


著作目録（佐々木肇）

| | |
|-----|---|
| 著者 | 東北大学史料館 |
| 号 | 646 |
| 発行年 | 1997-03 |
| URL | http://hdl.handle.net/10097/00065463 |

佐々木 肇教授著作目録

平成9年3月
東北大学記念資料室
(著作目録第646号)



佐々木 肇 教授 略 歴

生年月日 昭和9年3月9日
本 籍 地 新潟県
出 生 地 新潟県
所 属 国際文化研究科

学 歴

昭和32年3月 新潟大学人文学部人文学科卒業
昭和35年3月 東北大学大学院文学研究科修士課程（英語英文学専攻）修了
昭和38年3月 東北大学大学院文学研究科博士課程単位取得満期退学
昭和38年8月 アメリカ合衆国ペンシルベニア大学大学院（フルブライト全額給費大学院留学）〔昭和39年7月まで〕

学 位

文学修士 昭和35年3月 東北大学

職 歴

昭和38年4月 東北大学川内分校講師（英語）
〃 39年4月 東北大学教養部講師（英語）
〃 42年3月 同 助教授（英語）
〃 47年8月 アメリカ学術会議協議会特別研究員としてアメリカ合衆国アマースト大学へ出張〔昭和48年10月まで〕
〃 51年7月 国際教育交換協議会奨学金でアメリカ合衆国ボストン大学へ出張〔昭和51年8月まで〕
〃 52年4月 東北大学大学院文学研究科（博士課程）担当〔昭和53年3月まで〕

| | |
|------------|--|
| 昭和56年 4 月 | 東北大学教養部教授（英語） |
| 〃 〃 | 東北大学大学院文学研究科（博士課程）担当〔昭和57年3月まで〕 |
| 〃 57年 8 月 | アメリカ学術会議協議会ならびにフルブライト計画特別研究員として、アメリカ合衆国シラキュース大学へ出張〔昭和58年4月まで〕 |
| 〃 60年 4 月 | 東北大学大学院文学研究科（博士課程）担当〔昭和61年3月まで〕 |
| 〃 61年 7 月 | 国際教育交換協議会奨学金他で、アメリカ合衆国カリフォルニア大学ディビス校、シラキュース大学、マウント・ホリヨーク大学で研修 〔昭和61年9月まで〕 |
| 〃 63年 8 月 | 日米友好基金により、アメリカ合衆国ノース・カロライナ大学チャペル・ヒル校にて、アメリカ史ならびにアメリカ文化について研究調査 〔平成元年8月まで〕 |
| 平成 5 年 4 月 | 東北大学大学院国際文化研究科教授（アメリカ研究講座）〔現在に至る〕 |
| 〃 | 東北大学大学院国際文化研究科長・評議員〔平成7年3月まで〕 |

学会ならびに社会における活動

| | |
|------------|--|
| 昭和35年 4 月 | 日本英文学会会員〔現在に至る〕 |
| 〃 45年 4 月 | 日本アメリカ文学会会員（本部編集委員 平成2年4月から）〔現在に至る〕 |
| 〃 49年 4 月 | アメリカ学会会員（評議員 昭和55年4月～平成4年3月；平成7年7月～平成8年5月；常務理事 平成6年4月～平成7年6月；理事 平成8年6月から現在に至る） |
| 〃 52年 5 月 | 教科書検定調査審議会調査員〔昭和53年3月まで〕 |
| 〃 56年 6 月 | 東北アメリカ学会事務局長〔平成3年6月まで〕 |
| 〃 57年 6 月 | ガリオア・フルブライト東北同窓会委員会委員〔現在に至る〕 |
| 平成 3 年 7 月 | 東北アメリカ学会委員会委員長〔平成6年5月まで〕 |
| 平成 6 年 6 月 | 東北アメリカ学会会長〔現在に至る〕 |
| 〃 〃 | 東北大学国際文化学会会長〔現在に至る〕 |

著 作 目 録

1. 著 書

共 著

- | | | |
|--|--------------------|---------|
| 『概説アメリカ文学史』 (共編者 横沢四郎, 阿部 宏, 阿野文朗, 佐々木肇, 浜野成生, 他共同執筆者16名) (439頁) | 金星堂 (2～16頁) | 昭和56年1月 |
| 『アメリカ文学の新展開・小説』 (尾形敏彦編, 共同執筆者 佐渡谷重信, 浜本武雄, 別府恵子, 橋口保夫, 岩元巖, 繁尾 久他14名) (全668頁) | 山口書店 (225～248頁) | 昭和58年7月 |
| 『バーナード・マラマッド研究』 (佐渡谷重信編, 共同執筆者 安藤正英, 片山 厚, 今村楯夫他5名) (全264頁) | 泰文堂 (190～202頁) | 昭和62年6月 |
| 『リーダーズ・プラス』 (辞典)(編集・共著) (全2855頁) | 研究社 | 平成6年6月 |

2. 論 文

単独執筆

- | | | |
|--|--------------------------------------|---------|
| Prince of Aragon から Iago まで | 「英文学会誌」8号 (新潟大学英文学会) (8～21頁) | 昭和36年7月 |
| Shakespeare 劇における 'Spanish Melancholy' の一考察 | 「試論」4集 (53～67頁) | 昭和37年7月 |
| Cooper's Social and Political Philosophy in <i>The Pioneers</i> | 「東北大学教養部紀要」 3号 (172～165頁) | 昭和41年1月 |
| <i>A Passage to India</i> における E. M. Foster の社会 批評 | 「英文学会誌」13号 (新潟大学英文学会) (19～33頁) | 昭和41年6月 |
| Washington Irving as a Dramatist | 「東北大学教養部紀要」 6号 (127～145頁) | 昭和42年3月 |

| | | |
|--|--|-----------|
| アメリカにおける文学意識の目ざめ | 「英文学会誌」15号 (新潟大学英文学会) (23～33頁) | 昭和43年 6 月 |
| アメリカにおける国民文学意識の成立 (その一) — アメリカン・ロマンティズム への道 | 「文化」36巻 1, 2 号 (126～142頁) | 昭和47年 8 月 |
| Solyman Brown の文学論 | 「英文学会誌」17号 (新潟大学英文学会) (29～38頁) | 昭和47年12月 |
| <i>Tamburlaine</i> と <i>Alphonsus</i> | 「試論」11集 (44～61頁) | 昭和48年 8 月 |
| Chaim Potok : <i>My Name Is Asher Lev</i> — 内の世界が外の世界と接する時 | 「東北大学教養部紀要」 24号 (65～89頁) | 昭和51年 2 月 |
| Philip Roth : <i>Goodbye, Columbus</i> — 一夏の情事 | 「アメリカ小説研究」 8 号 (28～50頁) | 昭和52年 5 月 |
| Israel Zangwill : <i>The Melting Pot</i> における Jewish Consciousness について | 「東北アメリカ文学研究」 1 号 (18～34頁) | 昭和52年11月 |
| The Significance of the False Endings in <i>The Tenants</i> | 「東北大学教養部紀要」 28号 (165～148頁) | 昭和53年 2 月 |
| Humboldt's "Gift" | 「東北大学教養部紀要」 32号 (60～78頁) | 昭和54年12月 |
| William Styron : <i>Sophie's Choice</i> における「選択」 の意味 | 「東北大学教養部紀要」 36号 (173～196頁) | 昭和56年12月 |
| Bernard Malamud の <i>Dubin's Lives</i> における 季節 | 『英文学試論』 村岡勇先生喜寿記念論集 (全439頁)(金星堂) (379～392頁) | 昭和58年 6 月 |
| マイノリティの文学 — ゲットーの小説を中心に | 「英語青年」130巻 1 号 (14～15頁) | 昭和59年 4 月 |
| Delmore Schwartz における歴史的感覚 | 「東北大学教養部紀要」 42号 (22～42頁) | 昭和59年12月 |
| ラドウィッグ・ルーイスンの変容・序論 | 高橋富雄編『総合研究・ 文化における変容と受 容』(全569頁) (角川書店) (551～569頁) | 昭和60年 2 月 |

| | | |
|--|-------------------------------------|----------|
| Bernard Malamud : <i>God's Grace</i> をめぐって | 「東北アメリカ文学研究」 8号 (60~75頁) | 昭和60年12月 |
| Ludwig Lewisohn の変容 — シオニズムへの道 — | 「東北大学教養部紀要」 44号 (170~194頁) | 昭和60年12月 |
| バーナード・マラマッド：人と作品 | 「英語青年」132巻6号 (8~10頁) | 昭和61年9月 |
| Schwartz と罪の意識 — <i>Genesis</i> を中心に | 「東北大学教養部紀要」 46号 (169~185頁) | 昭和61年12月 |
| Jay McInerney と <i>Bright Lights, Big City</i> | 「英文学会誌」24号 (新潟大学英文学会) (1~16頁) | 昭和63年6月 |
| マラマッドの未発表作品のことなど | 「英語青年」135巻12号 (10~11頁) | 平成2年3月 |
| クライド・エジャートン — ノースカロライナの 語り部 | 「英語青年」138巻3号 (14~16頁) | 平成4年6月 |
| Henry Roth : 60年後の目覚め | 「英語青年」140巻5号 (26~29頁) | 平成6年8月 |

3. 研究ノート

| | | |
|---|------------------------------|----------|
| Report on the Intensive Training Course in English | 「東北大学教養部紀要」 9号 (198~179頁) | 昭和43年12月 |
| 『ハイフン付きアメリカニズム』 (鈴木重吉・小川晃一編, 共同執筆者 亀井俊介, 金関寿夫, 片山 厚他6名) | 木鐸社 (全225頁) (183~193頁) | 昭和56年7月 |

4. 翻 訳

| | | |
|------------------------------------|--|---------|
| ロバート・E・スピラー 『アメリカ文学研究法 — 第三の次元』 | 文理 (全373頁) | 昭和50年5月 |
| ドナルド・パーセルミ 「バルーン」, 「タイヤの国」 | 中央公論社「海」新年特 別号 (264~268頁) (292~297頁) | 昭和53年1月 |
| アレン・グットマン 『アメリカのユダヤ系作家たち』 | 研究社出版 (全386頁) | 昭和54年3月 |

5. 学術関連寄稿

| | | |
|--|--|----------|
| 「マラマッドの新作朗読」 | 「英語青年」119巻1号 (48頁) | 昭和48年4月 |
| 「マラマッド氏訪問」 | 「英語青年」119巻8号 (53頁) | 昭和48年11月 |
| 「スピラー著『アメリカ文学研究法』 ― 師の論文を翻訳して」 | 新潟日報・ 昭和50年7月15日 | 昭和50年7月 |
| 「ヘミングウェイの人生哲学」 | 「新潟文芸」 (9～11頁) | 昭和51年12月 |
| 「洋行から海外旅行へ ― 日本人にとって外国とは」 「夫婦は、いま ― 外国文化の衝撃」 | 放送による東北大学開放 講座・テキスト「日本の 中の世界文化」に収録 (71～80頁) | 昭和53年9月 |
| 「1980年代のユダヤ系作家の展望」 | 「東北アメリカ文学研究」 4号 (71～78頁) | 昭和55年12月 |
| 「Chaim Potok を聞く」 | 「英語青年」129巻3号 (36頁) | 昭和58年6月 |
| 「アメリカの学者 ― Robert E. Spiller」 | 「日本アメリカ文学会 会報」(XXI) (23頁と45頁) | 昭和58年10月 |
| 「マラマッドの死を悼む」 | 河北新報・ 昭和61年4月9日 | 昭和61年4月 |
| 「Bernard Malamud 未亡人を訪ねて」 | 「東北アメリカ文学研究」 10号 (81～85頁) | 昭和62年3月 |
| “Tobias Wolff (1945-)” | 「英語青年」133巻2号 (16頁) | 昭和62年5月 |
| “Jay McInerney (1955-)” | 「英語青年」133巻12号 (27頁) | 昭和63年3月 |
| 「Hayden Carruth (1921-)」 | 「東北アメリカ文学研究」 11号 (73～78頁) | 昭和63年3月 |
| 「Chapel Hill から」 | 「東北アメリカ文学研究」 12号 (76～79頁) | 平成元年3月 |

| | | |
|-------------------------------------|--|-----------------------|
| 「アメリカ南部 ― 南北戦争のかげ」 (6回シリーズ) | 河北新報・ 平成元年10月～11月 | 平成元年10月 ～11月 |
| 「Bernard Malamud 夫人訪問記」 | 「東北アメリカ文学研究」 13号 (78～80頁) | 平成2年2月 |
| 「見えないユダヤ人」 | 放送による東北大学開放 講座・テキスト「日本の 中の外国風景」に収録 (43～53頁) | 平成2年9月 |
| 「The Great Depression とアメリカ文学」 | 「東北アメリカ文学研究」 14号 (66～71頁) (松井みどり氏と共著) | 平成3年3月 |
| 「カタカナ語の泉」 | 河北新報・平成5年4月 ～平成8年3月 (153語執筆) | 平成5年4月) 平成8年3月 |
| 「戸籍なき国, アメリカ」 | 放送による東北大学開放 講座・テキスト「アメリ カ ― その時間と空間」 に収録 (11～22頁) | 平成5年9月 |
| 「フロンティア・スピリット ― 昔と今と」 | 放送による東北大学開放 講座・テキスト「アメリ カ ― その時間と空間」 に収録 (23～33頁) | 平成5年9月 |
| 「日本におけるアメリカ研究教育カリキュラムの 紹介I 東北大学」 | 「東京大学アメリカ研究 資料センター年報」16号 (110～119頁) | 平成6年3月 |
| 「アメリカ人の外国人観 ― ネイティヴィズムのい くつかの相」 | 「平成5年度特定研究経 費研究成果報告」 (東北大学大学院国際文 化研究科) (1～8頁) | 平成6年3月 |
| 「アメリカ研究事始め」 | 「アメリカ学会報」116号 (1頁) | 平成7年2月 |
| 「アメリカにおけるユダヤ人移民とユダヤ教」 | 「平成6年度特定研究経 費研究成果報告」 (東北大学大学院国際文 化研究科) (22～25頁) | 平成7年3月 |

| | | |
|--|---|---------|
| 「アメリカ文学と時代」 | 放送による東北大学開放講座・テキスト 「時代を映すアメリカ文学」に収録 (1～8頁) | 平成7年9月 |
| 「民衆詩人の誕生 —『草の葉』—」 | 放送による東北大学開放講座・テキスト 「時代を映すアメリカ文学」に収録 (31～42頁) | 平成7年9月 |
| 「ユダヤ移民の同化と変容の問題 — A・カーンの中編小説を中心に —」 | 東北大学大学院国際文化研究科第2回公開講座／国際文化基礎講座・テキスト 「言語と文化 — 異文化の壁を超えて —」に収録 (59～62頁) | 平成7年10月 |
| 「東北大学大学院国際文化研究科とアメリカ研究講座」 | 「アメリカ研究ワークショップ報告書」(アメリカ研究振興会)「アメリカ研究教育プログラム — 現状と課題 —」 (119～124頁) | 平成8年3月 |
| 「アメリカ学会第29回年次大会」 | 東北大学「国際交流タイムズ」(No.14) (14～16頁) | 平成8年3月 |
| 「アメリカにおける外国人観の変遷 — 昔と今と —」 | 東北大学大学院国際文化研究科第3回公開講座／国際文化基礎講座・テキスト 「「外国人」の内と外 — または外国人としての自分 —」に収録 (1～16頁) | 平成8年10月 |

6. 書 評

| | | |
|--------------------------------|-------------------------|----------|
| 浜野成生『ユダヤ系アメリカ人と日本の世紀』 (鷹書房) | 「東北アメリカ文学研究」5号 (72～74頁) | 昭和56年12月 |
| 講座『英文学史・小説Ⅳ』(大修館書店) | 「英語青年」127巻12号 (38頁) | 昭和57年3月 |

| | | |
|---|------------------------------|---------|
| 明石・飯野・田中著『エスニックアメリカ — 多民族国家における同化の現実』(有斐閣) | 「アメリカ学会報」76号 (3頁) | 昭和60年2月 |
| 井上謙治著『アメリカ読書ノート』(南雲堂) | 「英語青年」137巻 (35～36頁) | 平成3年8月 |
| 今村楯夫著『現代アメリカ文学 — 青春の軌跡』 (研究社出版) | 「英語青年」137巻12号 (41～42頁) | 平成4年3月 |
| David R. Mayer, <i>Door Stoops and Windowsills : Perspective on the American Neighborhood Novel</i> (山口書店) | 「アメリカ文学研究」 30号 (154～160頁) | 平成6年2月 |
| 大井浩二著『ホワイトシティの幻影 — シカゴ万 国博覧会とアメリカの想像力』(研究社出版) | 「英語青年」140巻1号 (41～42頁) | 平成6年4月 |
| 須田 稔著『アフリカ系アメリカ人の思想と文学』 (山口書店) | 「アメリカ文学研究」 32号 (101～107頁) | 平成8年2月 |
| 野村達朗著『ユダヤ移民のニューヨーク — 移民の世界と労働の世界』(山川出版社) | 「アメリカ学会報」121号 (3頁) | 平成8年4月 |

7. 随 想

| | | |
|-------------------------|----------------------------------|----------|
| アメリカ南部かけあるき | ベン大だより No.12 Spring 1964 | 昭和39年 |
| 忘れ得ぬ「あの事件」 | Tohoku Bulletin No.5 (東北日米協会) | 昭和40年1月 |
| ロバート・E・スピラー教授と私 | Sendai ACC February 1965 | 昭和40年2月 |
| フィラデルフィアの春 | Sendai ACC Spring 1965 | 昭和40年 |
| アムハーストの新学期 | 河北新報・ 昭和47年9月27日 | 昭和47年9月 |
| アメリカ的生活の知恵 | 河北新報・ 昭和47年11月15日 | 昭和47年11月 |
| アマー・スト・カレッジ — 昔と今 — (上) | 河北新報・ 昭和48年2月2日 | 昭和48年2月 |

| | | |
|--------------------------------------|----------------------------------|-----------|
| アマースト・カレッジ ― 昔と今 ― (下) | 河北新報・ 昭和48年 2 月 9 日 | 昭和48年 2 月 |
| 政治家と学生 ― アメリカのあり方 | 河北新報・ 昭和48年 3 月28日 | 昭和48年 3 月 |
| クロッカー農場小学校 | 河北新報・ 昭和48年 5 月 9 日 | 昭和48年 5 月 |
| 旅立ちの季節 ― アマースト大の卒業風景 | 河北新報・ 昭和48年 6 月29日 | 昭和48年 6 月 |
| 森の中の音楽会 ― 米・「タングルウッド」 | 河北新報・ 昭和48年 9 月26日 | 昭和48年 9 月 |
| アメリカ生活の終わりに | 河北新報・ 昭和48年10月10日 | 昭和48年10月 |
| 苦かった “ギリシャの水” | 新潟日報・ 昭和48年12月 2 日 | 昭和48年12月 |
| 雨の中ベネチア | 「銀輪」 No.13 (5 ～ 6 頁) | 昭和49年 3 月 |
| ミラー夫妻とペンシルベニア・ダッチ・カン トリー | 「受験の英語」 5 月号 (69～71頁) | 昭和51年 5 月 |
| 建国二百年アメリカの夏 | 新潟日報・ 昭和51年10月 7 日 | 昭和51年10月 |
| 40名のすばらしき若者たち ― 建国200年のアメリカの夏 | 「受験の英語」 12月号 (4 ～ 7 頁) | 昭和51年12月 |
| 「1976年 8 月のアメリカ ― 佐々木一座のアメリカ 巡業記」 | 「受験の英語」 3 月号 (74～75頁) | 昭和52年 |
| 娘たちと英語 | Meisen Friends Club No.1 June | 昭和52年 6 月 |
| 足のある欧米のユーレイ | 「百万人の英語」 (26頁) | 昭和54年 8 月 |
| 人種のるつぼアメリカ ― イズラエル・ザング ヴィルの劇について | 「受験の英語」 6 月号 (5 ～ 8 頁) | 昭和55年 6 月 |

| | | |
|-------------------------------|------------------------|-----------|
| 一九八二年 — アメリカの夏 | 河北新報・ 昭和57年 9 月 3 日 | 昭和57年 9 月 |
| シラキューズの新学期 | 河北新報・ 昭和57年10月18日 | 昭和57年10月 |
| 娘と米国の小学校 | 河北新報・ 昭和57年12月31日 | 昭和57年12月 |
| 娘と米国の高校生活 | 河北新報・ 昭和58年 3 月12日 | 昭和58年 3 月 |
| ハロウィーンこのごろ | 河北新報・ 昭和58年10月31日 | 昭和58年10月 |
| 古本屋雑感 | 「受験の英語」12月号 (1 頁) | 昭和58年12月 |
| 言語と文化 | 「受験の英語」11月号 (1 頁) | 昭和59年11月 |
| 自転車の町デービス | 河北新報・ 昭和61年 8 月22日 | 昭和61年 8 月 |
| ガイジン | 「受験の英語」9 月号 (1 頁) | 昭和61年 9 月 |
| アメリカ通信 — チャペルヒルから (1) | 虹の輪・ 昭和63年10月17日 | 昭和63年10月 |
| アメリカ通信 — チャペルヒルから (2) | 虹の輪・ 昭和64年 1 月 5 日 | 昭和64年 1 月 |
| アメリカ通信 — チャペルヒルから (3) | 虹の輪・ 平成元年 4 月 1 日 | 平成元年 4 月 |
| アメリカ通信 — チャペルヒルから (4) | 虹の輪・ 平成元年 7 月 1 日 | 平成元年 7 月 |
| 緑の中の頭脳基地 — 米・ノースカロライナからの報告〈上〉 | 河北新報・ 平成元年 8 月14日 | 平成元年 8 月 |
| 緑の中の頭脳基地 — 米・ノースカロライナからの報告〈下〉 | 河北新報・ 平成元年 8 月21日 | 平成元年 8 月 |
| アメリカ通信 — チャペル・ヒルから (5) | 虹の輪・ 平成元年10月 2 日 | 平成元年10月 |

| | | |
|--------------------------|----------------------------|---------|
| アメリカ通信 ― チャペル・ヒルから (最終回) | 虹の輪・ 平成元年12月1日 | 平成元年12月 |
| 心に残る参加者との日々 | 「地球時代の教育交流」 | 平成2年9月 |
| おんな4人連れ米国留学記 | 「月刊資本市場」 No.78 (61～63頁) | 平成4年2月 |
| 本との出会い | 「つん読」春季号 No.3 | 平成4年 |
| 大学選定法 | 「蛭雪時代・臨時増刊」 (42頁) | 平成8年8月 |